

## 秋の裏磐梯写真撮影の旅

成澤文和（4組）

秋の裏磐梯は写真撮影のメッカと良く言われています。

先月29日～30日、一泊二日で裏磐梯へ初めて写真撮影に行ってきた。檜原湖畔の裏磐梯レイクリゾートに東京駅からの往復バス付プランで予約。当初写真ガイドを頼んで二日間撮影とと思っていましたが、参加人数が集まらないのでキャンセルとなり、再度、計画を練り直して実行となった次第です。

東京駅9時発で14時に裏磐梯のホテルに着きました。15時から檜原湖遊覧船に乗り、船上から写真を撮りましたが、風もかなり有り難しい撮影となりました。

翌日は9時半から11時半まで五色沼散策のためにガイドを頼み、私一人でしたが親切な説明で案内してもらえたのは良かったです。

今年は紅葉の時期が例年より1週間ほど遅いとのことでした。五色沼周辺は黄葉がほとんどで、たまにカエデやモミジの赤があると目立つ状況でした。

天気が良かったことと緊急事態宣言が解除された為、県外ナンバーの車もかなり来ており、観光客が多くてガイドもびっくりしていました。

帰りは裏磐梯13時半発で東京駅には19時到着。一人で二席利用なのでゆっくり出来ました。写真を撮っている時間よりバスに乗っている時間が長かったこともあり、かなりの強行軍でした。

磐梯山は1888年（明治21年）に大噴火が起きて、檜原湖や小野川湖他の湖や五色沼などの湖沼群が形成されました。五色沼とは青沼・ルリ沼・弁天沼・深泥沼・毘沙門沼の総称であり、沈殿物や植物等の成分により青・赤・コバルトブルー・エメラルドグリーンなどの美しい色を見せる神秘的な沼となっています。

裏磐梯高原には、ほかにも中津川渓谷や小野川不動滝をはじめ写真撮影には絶好の場所があり、次回も是非訪れたいと思っています。

（2021年11月4日記）

以上

次ページ以降写真4葉

1. 檜原湖の浮島
2. 檜原湖より磐梯山遠望
3. 五色沼のひとつ、青沼
4. 五色沼最大の毘沙門沼



檜原湖の浮島



檜原湖より磐梯山遠望





五色沼のひとつ、青沼



五色沼最大の毘沙門沼